



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月4日

上場会社名 旭化成株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3407 URL <http://www.asahi-kasei.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小堀 秀毅  
 問合せ先責任者(役職名) 広報部長 (氏名) 楠神 輝美 (TEL) 03(6699)3008  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	455,159	△9.3	30,103	△27.2	30,221	△31.3	13,588	△44.3
2020年3月期第1四半期	502,083	2.5	41,343	△13.7	43,967	△15.1	24,380	△33.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 19,014百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △2,521百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	9.79	—
2020年3月期第1四半期	17.52	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	2,788,099	1,379,056	48.6	976.55
2020年3月期	2,822,277	1,383,460	48.2	979.69

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,354,957百万円 2020年3月期 1,359,314百万円

(注) 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	18.00	—	16.00	34.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想については未定としています。配当の状況に関する事項については、【添付資料】2ページ「(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	979,000	△8.4	66,000	△35.1	66,500	△36.8	33,000	△57.6	23.78
通 期	—	—	120,000 ～130,000	△32.3 ～△26.7	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社グループは、通期の業績予想について、営業利益をレンジ形式により開示しています。詳細については、【添付資料】2ページ「(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」及び本日公表の「2020年度第1四半期決算説明資料」を参照してください。

※ 注記事項(詳細は、【添付資料】10ページ「(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。)

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,393,932,032株	2020年3月期	1,393,932,032株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	6,440,890株	2020年3月期	6,440,327株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,387,491,589株	2020年3月期1Q	1,391,781,100株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(以下、「当第1四半期」)の営業利益については、「マテリアル」セグメントは新型コロナウイルス感染拡大による世界経済減速の影響を受けて前年同四半期連結累計期間比(以下、「前年同期比」)減益となりましたが、「住宅」セグメント及び「ヘルスケア」セグメントについては増益を達成しました。

#### 「マテリアル」セグメント

基盤マテリアル事業は、数量減に加えて、石化原料市況の悪化による在庫影響やアクリロニトリル(AN)等の交易条件悪化等により減益となりました。

パフォーマンスプロダクツ事業は、自動車関連市場や衣料関連市場の大幅な需要減退の影響を受け減益となりました。

スペシャルティソリューション事業は、通信インフラやタブレット端末向け需要等が好調に推移したことや、リチウムイオン電池用セパレータの販売数量が堅調に伸びたこと等により増益となりました。

#### 「住宅」セグメント

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた展示場来場の制限等の影響から建築請負部門等での受注は前年同期比で低迷しましたが、不動産部門における分譲事業が堅調に推移したことに加え、前連結会計年度(以下、「前期」)末に発生した新型コロナウイルスの影響による部材納入遅れのため、建築請負部門で引渡しの一部が当第1四半期にずれ込んだことにより、増益となりました。

#### 「ヘルスケア」セグメント

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた通院や事業活動への制約に加え、Veloxis買収によるのれん等償却負担等の減益要因がありましたが、新型コロナウイルス関連需要の増加により、人工呼吸器、ウイルス除去フィルター等の販売数量が伸長したこと等により増益となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

#### ① 第2四半期業績予想

第2四半期連結会計期間の営業利益については、「マテリアル」セグメントでは当第1四半期並み、「住宅」セグメント及び「ヘルスケア」セグメントでは当第1四半期比で増益を予想していますが、前年同期比では「マテリアル」セグメント及び「住宅」セグメントは減益、「ヘルスケア」セグメントは増益、グループ全体として減益を予想しています。

#### 「マテリアル」セグメント

自動車生産台数の回復が見込まれることを中心に関連需要の回復を見込んでいますが、一部の製品出荷における期ずれ等の影響から当第1四半期並みの推移を予想しています。前年同期比では、当第1四半期と同様に石化原料市況の悪化や自動車関連市場、衣料関連市場の需要減退の影響から減益を予想しています。

#### 「住宅」セグメント

分譲事業等不動産部門は堅調に推移しますが、建築請負部門で3密防止策の実施に伴う工事遅延等により引渡棟数が減少することやリフォーム部門での受注減の影響等により、前年同期比で減益を予想しています。建築請負部門の受注については、展示場来場数が徐々に回復していることやITを活用したデジタルマーケティング等により、回復を予想しています。

#### 「ヘルスケア」セグメント

Veloxisののれん等償却負担に加え、新型コロナウイルス感染拡大や国内償還価格改定の影響等から医薬・医療事業は減益を予想していますが、人工呼吸器の需要増を中心にクリティカルケア事業で増益を予想し、「ヘルスケア」セグメント全体では前年同期比で増益を予想しています。

## ② 2020年度下期及び通期業績予想

新型コロナウイルス感染拡大の影響については、世界各国の感染拡大状況・経済政策・市場回復等、依然不透明で予想が困難ですが、感染対策を行いながら経済活動を回復していく大きな流れは継続していくものと思われま  
す。市場環境の先行き見通しが不透明なことから、事業活動範囲の広い「マテリアル」セグメントの下期及び通期  
予想はレンジでの予想とし、グループ全体の営業利益についても同様としました。

上期から下期への営業利益の推移については、「マテリアル」セグメントは自動車生産台数の回復等による関連  
需要の改善や、AN等石化製品の需要回復と交易条件の改善等を期待し、増益を予想しています。「住宅」セグメン  
トは新型コロナウイルス感染拡大防止のための活動制約等が徐々に改善することを想定し、若干の増益を予想して  
います。「ヘルスケア」セグメントは人工呼吸器の需要が落ち着くことや、医薬・医療事業の固定費が下期発生型  
であること等から、上期比で減益を予想しています。

以上を踏まえた通期の売上高及び営業利益については、「ヘルスケア」セグメントは、買収した事業の寄与もあ  
り前期比で15%以上の増収、25%程度の増益を予想しますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を強く受けた  
「マテリアル」セグメントは、同15%前後の減収、50%前後の減益を、「住宅」は、同5%程度の減収、30%程度  
の減益を見込んでいます。これらに全社費用の削減を織り込んだグループ全体の営業利益は、同30%前後の減益と  
なる1,200~1,300億円を予想しています。厳しい経営環境が続き、この見通しも予断を許さない状況にあります  
が、固定費抑制、在庫削減等にも努め、環境変化に応じて随時、的確な経営判断を行っていくことで業績改善を  
図っていく計画です。

## ③ 株主還元方針

株主還元に関しては、「安定配当且つ継続的な増配を目指す」方針に変わりはありません。中間配当は第2四半  
期連結会計期間の業績並びに通年業績予想を踏まえて実施する予定ですが、当連結会計年度の1株当たり年間配当  
金については、通期業績と次年度における新型コロナウイルス感染拡大の影響を見極めた上で決定します。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	207,957	210,084
受取手形及び売掛金	330,999	278,539
商品及び製品	216,463	217,945
仕掛品	160,064	175,074
原材料及び貯蔵品	101,313	104,114
その他	92,153	86,598
貸倒引当金	△1,519	△1,461
流動資産合計	1,107,430	1,070,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	563,110	567,709
減価償却累計額	△305,259	△308,300
建物及び構築物(純額)	257,851	259,409
機械装置及び運搬具	1,466,958	1,479,679
減価償却累計額	△1,243,780	△1,256,562
機械装置及び運搬具(純額)	223,179	223,118
土地	67,024	67,182
リース資産	9,645	9,379
減価償却累計額	△8,964	△8,730
リース資産(純額)	681	650
建設仮勘定	75,487	84,749
その他	172,674	174,069
減価償却累計額	△143,210	△144,429
その他(純額)	29,464	29,640
有形固定資産合計	653,686	664,748
無形固定資産		
のれん	365,680	355,457
その他	349,566	340,907
無形固定資産合計	715,246	696,364
投資その他の資産		
投資有価証券	244,581	252,389
長期貸付金	7,951	8,040
長期前渡金	20,467	24,525
繰延税金資産	44,466	41,988
その他	28,883	29,662
貸倒引当金	△435	△511
投資その他の資産合計	345,914	356,094
固定資産合計	1,714,846	1,717,206
資産合計	2,822,277	2,788,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	131,207	117,971
短期借入金	275,671	205,030
コマーシャル・ペーパー	139,000	87,000
リース債務	1,006	991
未払費用	121,520	98,482
未払法人税等	18,145	18,262
前受金	73,623	78,811
株式給付引当金	78	68
修繕引当金	4,043	4,107
製品保証引当金	3,738	3,550
固定資産撤去費用引当金	2,640	5,147
その他	71,863	69,726
流動負債合計	842,531	689,144
固定負債		
社債	60,000	110,000
長期借入金	229,172	308,806
リース債務	3,506	3,299
繰延税金負債	70,600	68,206
株式給付引当金	412	422
修繕引当金	4,560	4,935
固定資産撤去費用引当金	5,771	3,975
退職給付に係る負債	174,365	173,604
長期預り保証金	21,613	21,505
その他	26,287	25,148
固定負債合計	596,286	719,898
負債合計	1,438,817	1,409,043
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	103,389	103,389
資本剰余金	79,641	79,660
利益剰余金	1,125,738	1,116,896
自己株式	△5,990	△5,991
株主資本合計	1,302,777	1,293,954
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67,027	73,951
繰延ヘッジ損益	△241	△246
為替換算調整勘定	13,027	9,477
退職給付に係る調整累計額	△23,275	△22,178
その他の包括利益累計額合計	56,538	61,003
非支配株主持分	24,145	24,099
純資産合計	1,383,460	1,379,056
負債純資産合計	2,822,277	2,788,099

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	502,083	455,159
売上原価	339,362	305,280
売上総利益	162,721	149,879
販売費及び一般管理費	121,378	119,776
営業利益	41,343	30,103
営業外収益		
受取利息	732	504
受取配当金	1,963	1,733
持分法による投資利益	2,162	—
その他	1,092	721
営業外収益合計	5,949	2,958
営業外費用		
支払利息	992	864
持分法による投資損失	—	92
為替差損	906	428
その他	1,427	1,456
営業外費用合計	3,325	2,840
経常利益	43,967	30,221
特別利益		
投資有価証券売却益	522	20
固定資産売却益	360	55
特別利益合計	883	75
特別損失		
投資有価証券評価損	—	46
固定資産処分損	995	1,654
減損損失	11	3
事業構造改善費用	88	3,131
特別損失合計	1,094	4,834
税金等調整前四半期純利益	43,757	25,463
法人税等	18,844	11,156
四半期純利益	24,913	14,306
非支配株主に帰属する四半期純利益	533	718
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,380	13,588

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	24,913	14,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,264	6,860
繰延ヘッジ損益	△59	△5
為替換算調整勘定	△23,947	△4,779
退職給付に係る調整額	1,867	1,091
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	1,541
その他の包括利益合計	△27,434	4,708
四半期包括利益	△2,521	19,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,847	18,053
非支配株主に係る四半期包括利益	327	960

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	43,757	25,463
減価償却費	21,625	25,951
減損損失	11	3
のれん償却額	5,267	6,320
負ののれん償却額	△40	—
修繕引当金の増減額(△は減少)	△590	438
製品保証引当金の増減額(△は減少)	82	△180
固定資産撤去費用引当金の増減額(△は減少)	△228	712
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△879	△762
受取利息及び受取配当金	△2,695	△2,237
支払利息	992	864
持分法による投資損益(△は益)	△2,162	92
投資有価証券売却損益(△は益)	△522	△20
投資有価証券評価損益(△は益)	—	46
固定資産売却損益(△は益)	△360	△55
固定資産処分損益(△は益)	995	1,654
売上債権の増減額(△は増加)	19,382	55,249
たな卸資産の増減額(△は増加)	△15,130	△18,682
仕入債務の増減額(△は減少)	△21,372	△14,390
未払費用の増減額(△は減少)	△21,476	△23,917
前受金の増減額(△は減少)	8,216	5,451
その他	△4,292	△4,126
小計	30,580	57,873
利息及び配当金の受取額	4,519	3,738
利息の支払額	△494	△366
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△18,732	△11,106
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,872	50,139
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△457	△749
定期預金の払戻による収入	12,132	691
有形固定資産の取得による支出	△27,618	△27,239
有形固定資産の売却による収入	220	79
無形固定資産の取得による支出	△2,825	△3,669
投資有価証券の取得による支出	△1,517	△2,287
投資有価証券の売却による収入	5,355	28
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,363	—
事業譲受による支出	△862	—
貸付けによる支出	△2,334	△248
貸付金の回収による収入	3,990	643
その他	△129	△88
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,406	△32,839

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	13,206	△80,982
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	16,000	△52,000
長期借入れによる収入	20	90,000
長期借入金の返済による支出	△203	△196
社債の発行による収入	—	50,000
リース債務の返済による支出	△48	△338
自己株式の取得による支出	△10,005	△1
自己株式の処分による収入	1	0
配当金の支払額	△23,742	△22,206
非支配株主への配当金の支払額	△708	△556
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△307
その他	175	147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,304	△16,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,279	△524
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,117	338
現金及び現金同等物の期首残高	180,520	204,771
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86	1,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	170,489	206,809

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。